

# Mémoires 2019

マイルチャンピオンシップ

第36回マイルチャンピオンシップ[G1]優勝馬インディチャンプ



## 王者の走りで春秋統一

▶堂々の走りでマイルを握え、2つ目のG1勝利をあげたインディチャンプ。



2歳GI・朝日杯フューチャリティSをはじめ重賞を5勝し、天皇賞(秋)でアーモンドアイの2着となったダノンプレミアムか、皐月賞3着、ダービー2着の後、毎日王冠で古馬との初対決を勝利で飾った3歳馬のダノンキングリーか、それとも春の安田記念をレースレコードで制したインディチャンプか。第36回マイルチャンピオンシップは、ダノン勢2頭と春のマイル王による三強の構図をもって迎えることになった。

ゲートが開くと、手綱を押してマイスタイルが先頭を奪い、フィアーノローノ、ガンチャールが追走。注目の人気上位馬は、ダノンプレミアムが先行勢のすぐ後ろの4番手を進み、スタートを決めたインディチャンプがそれを目の前に見る位置で5番手、ダノンキングリーも6~7番手を取って、隊列はできあがった。

レースは緩みのないペースで流れ、馬群は直線へ向いた。そして、逃げていたマイスタイルの外からダノンプレミアムが並びかけた時、両者の間を突いて一気に伸びてきたのがインディチャンプだ。瞬く間に2頭を追い越すと、1馬身半の差を付けてゴールした。インディチャンプの後ろから上がってきたペルシアンナイトがマイスタイルを捉えて3着に入り、ダノンキングリーは直線で伸びあぐねて5着に終わった。

「マイルの本当のチャンピオンだと思う」と勝利騎手インタビューで語ったのは、騎乗停止期間中の主戦・福永祐一騎手に代わって、急遽、手綱を託された池添謙一騎手。同レース4勝目となる自身の記録よりも、まずはインディチャンプの健闘をたたえた。

インディチャンプは、3歳夏からマイル路線に専念し、福永騎手とともにコツコツと実績を積み上げてきた。そして4歳の春、安田記念で待望のGIタイトルにたどり着く。が、物語はそれだけでは終わらない。パートナー不在となってしまった大一番で、“必勝請負人”の完璧な騎乗も相まって、史上7頭目となる同一年マイルGI春秋制覇を成し遂げたのだった。



▲好位置をキープしたインディチャンプ(帽色・赤・右)は、絶好の手応えで最後の直線へ。

### 第36回マイルチャンピオンシップ[G1]

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/差	人気	通過順位
1	インディチャンプ	牡	4	57	池添 謙一	音無 秀孝	1:33.0	③	[4][5]
2	ダノンプレミアム	牡	4	57	川田 将雅	中内田充正	1 1/2	①	[4][3]
3	ペルシアンナイト	牡	5	57	O.マーフィー	池江 泰寿	クビ	⑥	[10][12]
4	マイスタイル	牡	5	57	田中 勝春	昆 貴	1/2	⑩	[1][1]
5	ダノンキングリー	牡	3	56	横山 典弘	萩原 清	クビ	⑫	[6][7]
6	カテドラル	牡	3	56	武 豊	池添 学	3/4	⑬	[16][15]
7	クリノカウディー	牡	3	56	藤岡 佑介	藤沢 則雄	クビ	⑫	[6][5]
8	ガンチャール	牡	7	57	松岡 正海	北出 成人	1 1/4	⑪	[3][3]
9	レッドオルガ	牝	5	55	岩田 望来	藤原 英昭	クビ	⑮	[10][10]
10	ダイアトニック	牡	4	57	C.スミヨン	安田 隆行	クビ	④	[13][12]
11	プリモーション	牝	4	55	W.ピュイック	木村 哲也	1/2	⑨	[8][7]
12	タイムトリップ	牡	5	57	幸 英明	菊川 正達	1	⑰	[17][16]
13	フィアーノローノ	牡	5	57	藤岡 康太	高野 友和	クビ	⑭	[2][2]
14	モズアスコット	牡	5	57	和田 竜二	矢作 芳人	クビ	⑦	[6][7]
15	レイエンダ	牡	4	57	C.ルメール	藤沢 和雄	1/2	⑧	[15][16]
16	アルアイン	牡	5	57	R.ムーア	池江 泰寿	3 1/2	⑤	[10][10]
17	エメラルファイト	牡	3	56	石川裕紀人	相沢 郁	3/4	⑱	[13][14]

単勝 ⑤640円 複勝 ⑤190円 ⑬130円 ⑰290円 枠連(3-7) 860円  
 馬連 ⑤-⑬840円 馬単 ⑤-⑬2,040円 ワイド ⑤-⑬370円 ⑤-⑰1,090円 ⑦-⑬570円  
 3連複 ⑤-⑦-⑬3,200円 3連単 ⑤-⑬-⑰16,580円

ハロンタイム 12.5-11.2-11.6-11.9-11.6-11.5-11.0-11.7  
 通過タイム 600<sub>レ</sub>35.3-800<sub>レ</sub>47.2-1000<sub>レ</sub>58.8-1200<sub>レ</sub>1:10.3-1400<sub>レ</sub>1:21.3

優勝馬 **インディチャンプ**  
 2015.2.21生 父ステイゴールド 母ウィルパワー 母の父キングカメハメハ  
 安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)シルクレーシング